令和4年6月1日発行／毎月1回1日発行／通巻1002号／平成11年10月4日　第3種郵便物認可

総合演劇雑誌

テアトロ

6
2022

追悼 吉永仁郎さんの作品／水落 潔

【批評的エッセイ】「裏切りの街」と田中千禾夫「京時雨」／渡辺 保

【特集】世界は観ている
——ウクライナ戦争！——

木村 隆／今村 修／谷岡健彦／林あまり／石倉和真／河野 孝

【連載】旅する演出家㊵　流山児 祥／いまを生きる⑭　坂手洋二
共創する空間へ㊺　西堂行人

【随想】ゾルダックの演劇　七字英輔

今月選んだベストスリー 334 高橋宏幸

第35回テアトロ新人戯曲賞募集！

第23回テアトロ演劇賞受賞後第一作！

◆戯曲◆

眞実の勇気

—戸坂 潤と唯物論研究会—

古川 健

No. 1002

4月の関西

謝罪する文化の構築を

MONO【悪いのは私じゃない】
清流劇場【綱引き】
MODE【お前は誰にも似ていない】
エイチエムピー・シアターカンパニー【堀川、波のつづみ】

九鬼葉子

清流劇場が、古代ローマ喜劇に初挑戦。演目は『**綱引き**』。シェイクスピアやモリエールに影響を与えながら、日本で上演される機会のなかったプラウトゥスの戯曲を、大阪弁にアレンジし、現代人にも親しみやすい舞台にした（3月12日、大阪市の一心寺シアター倶楽で所見、田中孝弥構成・演出）。

北アフリカの港町キュレネ近郊のさびれた浜辺。旦さん（アンディ岸本）が前夜の嵐の被害を奴隷達と確認していると、良家の息子のボン（田中K―1）がやってくる。恋人の芸者、お嬢（荒木穂香）の見受け金を女衒（西田政彦）に支払ったが、待ち合わせ場所に誰も来ないと言う。実は女衒が持ち逃げを謀ったものだが、嵐に遭い、一行は浜に漂着していた。女衒から逃れるお嬢と芸者仲間のアンちゃん（趙清香）を、旦さんが匿う。

奴隷制度や女権の低さ、笑いの感覚の違いなど、現代では理解しにくい部分を大胆にテキストレジー。女性の登場場面を増やして、気の強い女性達が大活躍するドラマに仕立てた。それによって、普遍性が詳らかになった。現代日本では、職業選択の自由が保障されているものの、実際には社会的下層から抜け出せずに、進むべき道が見えない人々がいる。世界では、難民が激増する。生活困窮者への温かい眼差しに満ちた芝居。人を利用し、嘘をつく悪役達も、自分の居場所と生き方が見出せず、社会からはぐれた者ばかり。悪役の描き方にも人情味があった。

最後は、お嬢が、幼少期に人さらいに遭った旦さんの娘とわかる。幸福を得られた人もいれば、苦い現実を背負ったままの人もいる。だが、「人生ん中で、一番悲しいんは貧乏したり、病気したりすることやないで。『自分は要らん人間なんや』て思うことなんやで」という台詞が反復され、必要とされる自分を目指すことで、道が開けることを示唆。ピアノとヴァイオリンの生演奏による音楽劇仕立てで、人生の応援歌とも言える舞台に仕上がった。

漫才風の場面があったが、今後は俳優のエチュードを多用すると、さらに弾むかもしれない。